

平成22年8月25日（水）19:00～

市役所 10階 第6会議室

●会議次第

委嘱状交付

市長挨拶

職員紹介

1.開 会

2.会長選出

3.副会長選出

4.会 議

(1) 平成21年度 第4回会議の議事録確認

(2) 委員・専門委員の帯広市健康生活支援審議会専門部会への指名

(3) 健康生活支援審議会の概要について

(4) 帯広市地域福祉計画の概要について

(5) 平成22年度 保健福祉部・こども未来部予算について

(6) その他

5.閉 会

●出席委員※順不動

堀委員、有田委員、鹿野委員、渡邊委員、永井委員、佐和委員、吉村委員、松崎（拓）委員、佐土根委員、村上委員、真井委員、樽安委員、前田委員、赤間委員、佐藤委員、畑中委員、坂本委員、鈴木委員、廣瀬委員、坂井委員、樋渡委員、笹岡委員、松崎（治）委員

〈委嘱状交付〉

帯広市長より審議会委員、専門委員に委嘱状の交付

〈市長挨拶〉

皆様には、常日頃から市政の運営につきまして、多大なるご理解と、そして、ご支援ご協力をいただいておりますことを、この場をお借りいたしまして、心から厚くお礼申し上げます。

ただいま、皆様に、委員と専門委員の委嘱をさせていただきましたが、快くお引き受け頂きましたことを、誠に有難うございます。

この健康生活支援審議会は、帯広市の保健・医療・福祉の総合的な調査・審議を行い、関係者、そして市民の意見を施策に反映させるための合議機関といたしまして、平成14年8月に設置されました。

これまでに、地域福祉計画をはじめとして、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、障害者計画、こども未来プラン、けんこう帯広21など、数多くの市の重要な計画のご審

議をいただいて参ったところでございます。

その中心となります第六期帯広市総合計画は、今年4月にスタートしたところですが、この総合計画に基づきまして、保健福祉関係の各計画の推進に鋭意に取り組んでいるところでございます。

特に社会福祉の分野は、少子高齢化、そして核家族化の進行、個人の生活様式の多様化などを背景といたしまして、社会福祉に関するニーズが非常に複雑化してきております。

市民と福祉団体、行政との連携のほか、地域住民同士によるいわゆる見守りや支え合い、助け合いなどが、より必要、重要になってきているところと認識しております。

市役所の庁内におきましても、各部、各課の有機的な連携や情報の共有などのほか、計画、実行、そして、評価、改善によります、施策の円滑な推進、遂行に取り組んでいるところで、まさに、そうしていかなければならないと考えているところでございます。

皆様には、これから2年間にわたりまして、市民生活を支える大変重要な分野である帯広市の保健・医療・福祉につきまして、委員として総合的に、そして専門的な観点から、ご審議をしていただくこととなりますが、本市の社会福祉の推進のためにぜひお力と知見をお借りしたいと考えているところでございますので、どうぞよろしく願いいたします。

簡単ではございますけれども、私のご挨拶とさせていただきます。

#### 〈職員紹介〉

保健福祉部長、こども未来部長より職員紹介

### 1. 開 会

審議会委員23名中23名出席

#### 配布資料一覧

資料1 平成21年度 第4回帯広市健康生活支援審議会議事録

資料2 帯広市健康生活支援審議会委員名簿

資料3 帯広市健康生活支援審議会専門委員名簿

資料4 保健福祉部・こども未来部管理職員名簿

資料5 帯広市健康生活支援審議会の概要

資料6 帯広市地域福祉計画の概要

資料7 平成22年度 予算案総括表

### 2. 会長選出

(保健福祉部長)

会長が選出されるまで私が進行を努めさせていただきたいと思っております。

会長の選出は、審議会条例第6条第2項により、委員の皆様の互選により定めるものとなっております。

また、副会長につきましては、同条例第6条第4項により会長が指名することとなっております。

それでは、会長の選出方法をどのように行うか、お諮りしたいと思います。

(委員)

指名推薦がよろしいかと思えます。

(保健福祉部長)

ただいまの、指名推薦のご提案がございましたが、他にご意見ございますでしょうか。

【 他 意 見 な し 】

(保健福祉部長)

それでは、指名推薦によることとしてよろしいでしょうか。

【 異 議 な し 】

(保健福祉部長)

それでは、指名推薦をお願いしたいと思います。

(委員)

帯広市医師会の堀委員をお願いしたいと思います。

(保健福祉部長)

ただいま、会長に、堀委員の推薦がございました。

堀委員を会長に互選することに、ご異議ございませんでしょうか。

【異議なし】

(保健福祉部長)

それでは、会長は、堀委員に決定いたしました。

早速ですが、堀会長には、正面の方にお着きいただき、ご挨拶のうえ、以後の議事をお願いいたします。

(会長)

こんばんは。帯広市医師会の堀と申します。

この会は、先ほども市長が述べられましたように、市民の福祉・保健・医療そのようなことの市民のためになる施策を皆さんでご審議、ご検討する会となっております。

皆さんの活発な意見が、この会を育てるものと思っておりますので、どうかよろしくお願いたします。

### 3. 副会長選出

(会長)

副会長は、会長の指名となっておりますので、私から指名させていただきます。

副会長には、帯広市手をつなぐ育成会の会長であります、畑中委員を指名したいと思います。よろしいでしょうか。

#### 【 指 名 受 諾 】

(会長)

それでは、畑中委員には、一言、副会長としてのご挨拶をお願いいたします。

(副会長)

ただいま、ご指名をいただきました畑中でございます。至らないところが多々あると思いますが、精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 4. 会議

#### (1) 平成21年度第4回会議の議事録確認

【質疑応答 特になし】承認

#### (2) 審議会の専門部会への所属について

(会長)

審議会の専門部会に所属する委員及び専門委員は、施行規則第3条の2の規定により会長が指名するという事なので、指名させていただきます。

〈所属名簿資料配布〉

#### (3) 健康生活支援審議会の概要について

##### 【資料説明】

お手元の資料5 帯広市健康生活支援審議会の概要をご覧ください。

##### ① 審議会の設置目的

市民の生涯を通じた健康づくりと自立した生活の支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、市長の付属機関として設置するものでございます。

##### ② 組織

委員については25名以内、専門部会は専門委員25名以内置くことができることになっております。

##### ③ 構成

審議会に、地域医療推進、健康づくり支援、児童育成、障害者支援、高齢者支援の5つの専門部会があります。

ここに記載しております構成員数は、昨年度前期の構成員数でございます。

④ 任期

今期の任期は2年で、本日から平成24年8月24日までとなります。

⑤ 所掌事務

市長の諮問に応じて、保健・医療・福祉等に関する事項を調査、審議し、答申すること。

これらの事項につきまして、調査審議し、市長に意見を述べること。

健康生活支援に関する計画の策定、評価、見直しに関することなどがございます。

⑥ 平成21年度の審議会、専門部会の開催状況

平成21年度は、地域福祉計画など4つの計画プランの作成などがあったため、例年より多く、審議会は4回、専門部会は3回開催しております。

詳細につきましては、記載のとおりでございます。

⑦ 平成22年度の開催予定及び主な審議事項

現在のところ表のとおりのご予定となっております。

3ページ、4ページにつきましては、関係する条例について、5ページ、6ページは施行規則、7ページ、8ページは、審議会運営要領を記載してございます。

以上、健康生活支援審議会の内容についての説明でございます。

(会長)

ただいまの件につきまして、何かご質問などありますでしょうか。

【質疑応答 特になし】

(4) 帯広市地域福祉計画の概要について

(事務局)

帯広市地域福祉計画の概要につきまして、ご説明いたします。資料6をご覧ください。

地域福祉計画は、今年、平成22年3月に策定したものです。

① 帯広市地域福祉計画の目的及び法的根拠

この計画は、社会福祉法に基づきます、市町村地域福祉計画であり、第六期帯広市総合計画の分野計画として、保健・医療・福祉の理念や施策の方向などを示す計画となっております。策定の目的は、地域住民や事業者、社会福祉の関係者など連携による地域の支え合いによって、市民が地域の中で、自立した生活を送ることができる社会の構築となっております。

② 地域福祉計画策定の範囲

この計画は、すべての世代を対象とし、高齢者福祉、障害者福祉、子育て支援、健康づくりなどの各分野を範囲とします。

③ 計画の期間

平成22年度から平成26年度までの5年間となっております。

④ 計画の進捗管理

帯広市健康生活支援審議会が毎年度、帯広市から点検結果の報告を受け、市長に意見を述べることができ、また、審議会の意見は、計画の見直しや関連する施策の実施に反映さ

れ、点検、見直し内容は、市民に公表されます。

次に、二面でございますが、帯広市地域福祉計画の位置づけを面しておりますので、ご覧下さい。

一番上に、第六期帯広市総合計画を記載してございます。こちらの計画、8つのまちづくりの目標が定められています。

「Ⅰ. 安全に暮らせるまち」

「Ⅱ. 健康でやすらぐまち」

「Ⅶ. 思いやりとふれあいのまち」

この目標に沿って、地域福祉計画をはじめとする個別計画が下の方に記載されてございます。個別計画の地域福祉に関する施策を横断的に内包して展開する計画が、地域福祉計画でございます。

地域福祉計画は、左側に記載してございますが、帯広市社会福祉協議会の「地域福祉実践計画」と連携・補完し、また、右側に記載してございます「おびひろ避難支援プラン」などの部門別計画との連携・整合を図ることとなっております。

地域福祉計画の概要の説明は、以上でございます。

(会長)

有難うございました。これに関して何かご質問、ご意見はございませんでしょうか。

【質疑応答 特になし】

(5) 平成22年度保健福祉部・こども未来部予算について

(事務局)

それでは、平成22年度予算について、ご説明させていただきます。

〈資料7-1〉平成22年度予算総括表でございます。保健福祉部と、こども未来部にかかります、一般会計と特別会計の予算案を記載いたしております。

平成22年度の当初予算は、4月に市長選挙を控えていましたことから、政策的な予算を抜いた骨格予算編成となっております。新規事業などは、6月補正予算に計上いたしたところでございます。当初予算につきましては、前回の審議会でご説明をさせていただいておりますことから、本日は6月補正予算についてご説明させていただきます。

はじめに、保健福祉部の6月補正予算総額は、6,936,000円でございます。当初予算と合わせまして、13,788,008,000円で、前年、平成21年度当初予算と比較をいたしまして、額にして、1,604,623,000円、率にしまして、13.2%の増加となっております。

一般会計に占める保健福祉部の予算の割合は、平成21年度が15.9%、平成22年度が17.1%と増加をいたしてるところでございます。

〈資料7-2〉このページには、6月補正の主な事業別内訳書を記載いたしております。保健福祉部関係予算、民生費につきましてご説明させていただきます。

はじめに、地域福祉関係でございますけれども、民生委員・児童委員の定員を12月1日の一斉改正に合わせて、3名増員する経費のほか、生活館におけるアイヌ生活文化

展や公共施設における移動展の開催経費として、1,500,000円を計上してございます。

次に、障害福祉関係でございますけれども、障害者の就労を支援するため、市内の就労支援事業所の整袋システム導入に伴う施設改修経費として、1,100,000円を計上いたしております。

〈資料7-4〉生活保護関係でございますけれども、自立支援の充実や強化を図るため、生活保護の相談申請時における面接相談員2名増員する経費といたしまして、3,150,000円を計上したところでございます。

以上が、保健福祉部にかかわります6月の補正予算の内容でございます。

次に、こども未来部の6月の補正予算の内容につきましては、担当の企画調整監からご説明をさせていただきます。

(事務局)

〈資料7-1〉こども未来部が補正をさせていただいた金額は、部別集計、6月補正額166,898,000円でございます。また、部別の小計で申し上げますと、6月補正後の予算額総額で、8,233,526,000円、一般会計に占める割合といたしましては、10.2%に及んだということになります。

また、21年度の当初予算額との比較におきましては、2,082,845,000円となっております。昨年は、一般会計に占める割合が8%、22年度は10.2%、この増えた要因につきましては、新しくこども手当の支給が始まったことに起因することとなっております。

次に、主な補正の内容のご説明をさせていただきます。

〈資料7-2〉そのページの一番下の項目でございますけれども、担当課は、子育て支援課でございます。中等度難聴児への補聴器購入費の助成であります。

聴覚障害の程度が中等度でありますことから、身体障害者手帳の交付にいたらない方々がおられます。その方々のうち、小学校就学前のお子様に対します補聴器の購入を保護者にむけて助成していくために352,000円を計上したところでございます。

このことは、脳の発達時になるべく多くの情報を聞いていただいて、言語の習得を図ることを目的に補助にいたったものでございます。

〈資料7-3〉最初に保育所施設整備補助でございます。

今年度4月から2か所の保育所を民間移管しました。おひさま保育園、これは旧南保育所、並びに、栄保育園、旧栄保育所でございますけれども、これらの施設にかかわります大規模修繕への補助を予算化したものでございます。

金額は2か所あわせて、40,000,000円となっております。

これまで、公立保育所を民間に移管する場合については、帯広市において改修のうえ、民間に移管してきたところでございますが、今回については、移管先法人において改修工事を行っていただくこととさせていただいたものであります。

次に、今回で第23回目となります全国夜間保育園経験交流研修会が、8月28日・29日、土日にホテルノースランドを中心といたしまして、全国から120名が集まり、開かれます。

開催に向け、開催地補助金として300,000円を予算化したものでございます。

続きまして、母子家庭等就業・自立支援センターの設置でございます。

北海道と共同により、母子家庭の母親への自立を支援するためのメニューですが、就業の支援ですとか、就業情報提供、あるいは、さまざまな講習会等を行う、そして、親の自立につなげていくというものでございます。

このセンターについては、来月、9月1日より開設される運びとなっております。

これまで北海道において、運営受託事業者の公募が行われまして、その公募に帯広市社会福祉協議会が応募し、つい先日、選定された旨の連絡をいただいたところでございます。

それに合わせて、帯広市負担分の委託料を支出することとさせていただいたものでございます。

続いて、依田保育所において、1歳および2歳児の受入枠を拡大するための経費を予算化させていただきました。1,961,000円です。これにより、本年8月より1歳児5名、2歳児3名の入所の増加が図られたものでございます。

続いて、下の2つの項目を説明させていただきますけれども、豊成児童保育センターと豊成保育所につきまして稲田・南地区、清流の里区域でございますけれども、こちらに移転するための作業を進めさせていただいております。それに向けた用地取得と実施設計費、それぞれ、6,300,000円と、107,281,000円を予算化させていただいたものでございます。

〈資料7-4〉 青少年課が担当いたします、放課後子ども教室の拡充でございます。

放課後子ども教室の拡充といたしましては、新たに2校の実施を予定いたしております。

併せて、事業実施における安全管理体制の充実のために、安全管理員の増加のため、それらに要する経費720,000円を予算化したところでございます。

最後に、児童福祉施設整備費8,000,000円についてですが、本市は環境モデル都市でもありますから、市役所全体で、ただいま環境にむけた省エネルギーの対応について、進めさせていただいております。

こども課が所管いたしております、公立保育所の遊戯室の窓サッシを高断熱のサッシに取り替えることを予定し、予算計上したものでございます。

以上がこども未来部にかかわります、6月に補正を行いました予算の概要であります。

説明は、以上でございます。

(会長)

ただいまの説明について、ご質問やご意見があればお受けいたします。

【質疑応答 特になし】

(6) その他

(事務局)

1点報告させていただきます。

「けんこう帯広21」の一部見直しに関しまして、健康づくり支援部会での検討を予定しておりますので、ご報告をさせていただきます。

「けんこう帯広21」につきましては、平成12年に国が作成いたしました、「けんこう日本21」、また平成13年に北海道が作成いたしました、「すこやか北海道21」を受け



まして、平成14年3月に作成しております。

その後、国および北海道におきましては、医療制度改革関連法などの施行に伴いまして、医療費適正化計画など、他の関連する計画との整合性を図る必要が生じたということから、国におきましては、平成19年の10月、北海道におきましては、平成20年の3月に計画期間の周期終わりを、現在の平成22年度から平成24年度に延長する見直しを行っております。

また、同時に生活習慣病予防対策の充実強化を図るため、メタボリックシンドローム関連の新たな事業を設定するなどの計画の見直しも行ってきております。

こうした状況を踏まえまして、本市のけんこう帯広21につきましても、国や北海道の見直しに合わせ、「けんこう帯広21」の計画期間の変更と新たな事業の設定につきまして、審議会の運営要領第2条の基点により「けんこう帯広21」を所掌する健康づくり支援部会における審議を経て、同要領第3条の規定より手続きを得ようとするものであります。報告は以上です。

(会長)

期間が22年度から24年度に延長になったことではありますが、ご質問ご意見はございますでしょうか。

【質疑応答 特になし】

(会長)

意見がなければ、この報告に関しましては、健康づくり支援部会でのご審議をお願いしたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

では、せっかくの機会ですので、委員の皆様から質問などありましたら、お受けしたいと思っておりますが、どなたかいらっしゃいませんか。

【質疑応答 特になし】

(会長)

ないようですので、次に専門部会も控えておりますので、本日の審議会はこれで、閉会といたします

皆様、お疲れ様でした。